

【大学・地域共創プラットフォーム香川】

令和4年度第2回総会 議事要旨

開催日時：令和5年3月29日（水）13：30～14：30

開催場所：香川大学幸町北キャンパス OLIVE SQUARE 多目的ホール

出席構成員：香川大学 笥 善行、四国学院大学 末吉 高明、香川県商工会議所連合会 泉 雅文、高松市 加藤 昭彦（代理）、香川県立保健医療大学 井伊 久美子、徳島文理大学 田村 禎通、高松大学・高松短期大学 佃 昌道、香川短期大学 加野 芳正、せとうち観光専門職短期大学 青木 義英、香川高等専門学校 澤田 功（代理）、香川県中小企業団体中央会 岡 興司（代理）、香川経済同友会 木内 照朗、香川県中小企業家同友会 林 哲也、香川県農業協同組合中央会 岡田 孝浩（代理）、香川県銀行協会 綾田 裕次郎、香川県 池田 豊人、丸亀市 松永 恭二、坂出市 有福 哲二、善通寺市 辻村 修、観音寺市 佐伯 明浩、さぬき市 大山 茂樹、東かがわ市 上村 一郎、三豊市 山下 昭史、土庄町 岡野 能之、小豆島町 谷本 静香（代理）、三木町 伊藤 良春、直島町 小林 眞一、宇多津町 亀井 修（代理）、綾川町 前田 武俊、琴平町 片岡 英樹、多度津町 丸尾 幸雄、まんのう町 栗田 隆義
(33/35 構成員出席)

議 題

1. 大学・地域共創プラットフォーム香川の今後の展開について（資料1）
大学・地域共創プラットフォーム香川の今後の展開について、資料1に基づき、事務局長から説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。
(意見等)
 - ・それぞれの団体で独自に取り組んで成果が出た企画もあるので、プラットフォーム事務局と情報共有して、共同して取り組めるやり方ができればと思う。
 - ・実施する事業については、プラットフォームの構成団体から積極的な提案を頂いているところであるが、各団体で実施している企画をうまく取り入れていきたい。
2. 令和5年度事業計画（案）及び予算（案）について（資料2-1、2-2、2-3）
令和5年度事業計画（案）及び予算（案）について、資料2-1～2-3に基づき、事務局及び香川県から説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。
(意見等)
 - ・香川県出身で県外の大学に進学した学生をどうやって香川県に戻すのかが大事だと思う。産学官共創チャレンジ支援補助金については、県外学生も対象とする分野も見受けられるので、県外学生もプラットフォームに何か関わる部分があるのではないかと。
 - ・県外に進学した方についても、地域の将来を支える人材として扱うのが適切だと思うので、そういった方に向けてもPR活動をしっかりとしていきたい。

報 告

1. 令和4年度事業の実施状況について（資料3-1、3-2）

令和4年度事業の実施状況について、資料3-1、3-2に基づき、事務局長及び各部長から報告があった。

（意見等）

- ・進学・教育部会が実施する出前講座や合同進学説明会について、参加した高校生や進学担当の教員がどのような感想を持っているか、データは取っているのか。
- ・参加した高校性や進学担当の教員にどのようなニーズがあるのかというところを調査していきたい。
- ・大学生にアプローチする際には、香川県出身で香川県の企業に就職している30代といった自分の将来をイメージできるような方々に参加してもらってはどうか。
- ・学生にとってキャリアモデルとなるような方の参加を検討できればと思う。

2. 令和4年度名義使用の許諾について（資料4）

令和4年度名義使用の許諾について、資料4に基づき、事務局から報告があった。